



関東運輸局

令和7年1月24日

「海の仕事の魅力」を知ってもらう出前講座を実施しました！

関東運輸局では、令和7年1月14日（火）に東京都練馬区立大泉中学校において、海事思想の普及を目的として、船員、港湾運送及び造船に関する出前講座を実施し、海の仕事の魅力を発信しました。

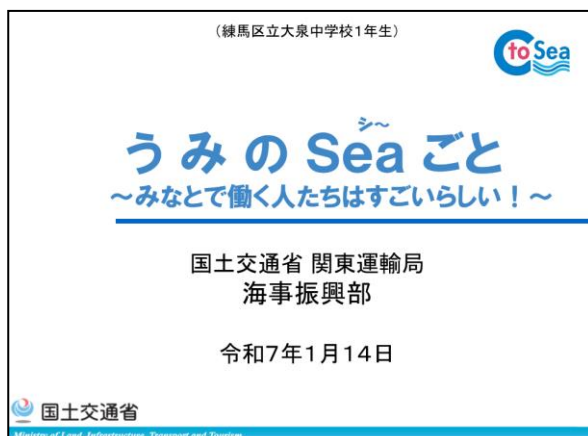
関東運輸局では、令和6年12月に「関東運輸局における海事振興に関する取組の基本方針」を策定しましたが、その中でも海事振興における重点取組の3本の柱の1つである「海事人材の確保・育成のための取組」について積極的に取り組んでおり、その中で「出前講座」を実施しています。

今回の出前講座は、（公財）日本海事広報協会の協力のもと、東京都練馬区立大泉中学校1年生35名の生徒に対して実施しました。

講座では、船舶が造船所で造られ、その船舶を船員が運航し、運んできた貨物等を港で陸上輸送に繋げる海の物流を説明し、そこで働く人たちのことを学んでもらいました。

生徒さんらは、講座冒頭の確認では、海の仕事を知っている方はいませんでした。講座後は、画像で見る船員のワッチや機関場の仕事内容、内航海運の取り扱う輸送量や船舶の大きさ、造船業での匠の技、そして港湾運送業ではガントリークレーンの役割や大きさに驚き、興味を持った様子でした。

関東運輸局では、今後も海事関係業務の認知度を高めるため、出前授業等の機会を捉えて、海事思想の普及、海洋教育の振興に努めてまいります。



(説明資料)



(出前講座の様子)

【問い合わせ先】



国土交通省関東運輸局海事振興部船員労政課 担当：長谷川・仕黒

電話：045-211-7231